

報道関係者各位
プレスリリース

平成 23 年 6 月 2 日
エンタープライズオーエスエスビジネスパートナーズ
事務局長 野津 和也

ビジネス分野で活用できる OSS の総合情報サイト

「EnterpriseOSS」6月1日(水)よりスタート!

日本を代表する OSS(オープンソース・ソフトウェア)のリーディングカンパニーが集結し OSS 普及に取り組む、エンタープライズオーエスエスビジネスパートナーズ(事務局：東京都渋谷区、事務局長：野津 和也、以下 EOSS ビジネスパートナーズ)は、ビジネスユーザー向けに OSS の総合情報サイト「EnterpriseOSS」(<http://www.enterpriseoss.jp>) を 6 月 1 日(水)より開始しましたのでお知らせ致します。

■ビジネス OSS 総合情報サイト「EnterpriseOSS」について

この度、ビギナーからヘビーユースまで幅広くビジネスユーザーに向けての OSS の普及促進活動を行う EOSS ビジネスパートナーズが開設したのがエンタープライズ OSS 総合情報サイト「EnterpriseOSS」(<http://www.enterpriseoss.jp>) です。



The screenshot shows the EnterpriseOSS website homepage. At the top, there is a navigation menu with links for Enterprise OSS, OSS Products, OSS Dictionary, Seminars/Events, Partners, and Contact Us. Below the navigation, a main banner features a baby in a bathtub and the text: "EnterpriseOSSはOSSをビジネスで利用されるみなさまに安心してご利用いただけるサービス・情報を提供しています。" (EnterpriseOSS provides services and information that can be used safely by all those who use OSS in business). Below the banner, there are two main content areas: "OSS プロダクト" (OSS Products) and "OSS 辞書" (OSS Dictionary). The "OSS プロダクト" section includes a list of services: Product Introduction, Consulting, and Product Introduction, along with a list of technologies: RUBY, LAMP, and MySQL. The "OSS 辞書" section includes a list of content: OSS Basics, Product Introduction, Case Studies, and Q&A. At the bottom, there is a "Press" section with a list of news items and a "Maintenance support" section with a contact form and a phone icon.

■「EnterpriseOSS」の特徴

「EnterpriseOSS」は大きく「OSS プロダクト」と「OSS 辞書」にわかれて OSS に関する情報をわかりやすく提供しております。

・「OSS プロダクト」

「OSS プロダクト」は OSS でビジネスユースを検討されている方向けに各種プロダクトの情報をご案内するとともに、その場で希望する OSS の製品や運用保守のご購入、及び構築・開発やコンサルティング等をご依頼できるようになっております。

・「OSS 辞書」

「OSS 辞書」は OSS をビジネスで利用する上で必要となる事例や Q&A などを提供。初心者から上級者までご満足いただけるよう、様々なコンテンツをご用意いたします。

ビジネス OSS 総合情報サイト「EnterpriseOSS」URL：<http://www.enterpriseoss.jp>

■EOSS ビジネスパートナーズとは

EOSS ビジネスパートナーズは、「OSS をエンタープライズ環境で安心して皆が利用して行くために」との思いから、日本を代表する OSS のリーディングカンパニー9社(2011年5月現在)が集まり「OSS を誰にでもわかりやすく、そして専門的に紹介する」をコンセプトに2011年4月より活動しているビジネスグループです。

[2011年4月19日付け EOSS ビジネスパートナーズ発足プレスリリース]

<http://www.atpress.ne.jp/view/19931>

■EOSS ビジネスパートナーズ立上げの背景

現在、ビジネスにおいて、OSS を利用したシステム開発は、その廉価性・拡張性や新規性など様々なメリットがある半面、OSS 開発事業者への個別保守契約等が必要であったりすることで、採用側にとっては煩雑な作業なども発生しております。また OSS 事業者間での保守品質の差も是正されつつありますがまだ一定ではなく、総合的に OSS のメリットを十分提供できていない環境にあります。このような OSS を取巻く課題をいち早く解決し、さらに推し進めてワンストップで利用できる仕組みを作るために立ち上げたのが今回のビジネスグループです。

■協賛パートナーとの連携について

OSS であるシステム構築全般についても、協賛パートナーの OSS 構築についてプロである株式会社 DTS が各専門 OSS 開発事業者と緊密に連携を取りながら、速やかに最適なシス

テムの構築を実行できる体制をしいております。

また、同協賛パートナーである株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)より、参加企業へ本活動における開発・保守・研究開発全般のサーバー環境を提供頂き、OSS普及促進へ全面的にバックアップして頂いております。

■EOSS ビジネスパートナーズの参加企業(及び OSS 専門分野)

- ・株式会社スマートスタイル(MySQL)
 - ・株式会社ネットワーク応用通信研究所(Ruby + Ruby on Rails)
 - ・ミラクル・リナックス株式会社(CentOS、ZABBIX)
 - ・ゼンド・ジャパン株式会社(PHP、Apache)
 - ・株式会社サードウェア(DRBD)
 - ・ファーエンドテクノロジー株式会社(Redmine)
 - ・株式会社アルクム(MovableType MTOS)
 - ・株式会社デジタルキューブ(WordPress)
 - ・GF ソリューションズ株式会社(Subversion)
- (順不同・2011年5月現在)

■協賛パートナー企業

- ・株式会社 DTS

<エンドースメント>

株式会社DTSは、「EnterpriseOSS」のサービス開始を心より歓迎いたします。当社はOSS技術ベースによるSaaSサービスをはじめ、システム開発、インフラ環境構築、運用・サポートにいたるソリューションを提供して参りました。今後は本サービスを通じてOSS活用によるお客様の課題解決に貢献出来ることを大変喜ばしく思っております。

株式会社DTS 専務取締役 熊坂 勝美

- ・株式会社インターネットイニシアティブ

<エンドースメント>

株式会社インターネットイニシアティブ

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)は、「EnterpriseOSS」の発表を歓迎いたします。IIJが積極的に展開しているクラウドサービス「IIJ GIO サービス」との組み合わせにより、エンタープライズレベルのお客様の利便性向上と、さらなるOSSの普及に貢献できることを確信しています。

マーケティング本部 企画部長 清水 博
(順不同・2011年5月現在)

■今後について

EOSS ビジネスパートナーズでは、OSS ユーザーが「OSS 情報なら EnterpriseOSS」と、まず閲覧するデファクトスタンダードを目指して、これからも EOSS ビジネスパートナーズへの参加企業を増やしてゆくとともに、「EnterpriseOSS」の更なるコンテンツの充実を図り、OSS の発展に貢献してまいります。

■エンタープライズオーエスエスビジネスパートナーズの概要

団体名 : エンタープライズオーエスエスビジネスパートナーズ
事務局長 : 野津 和也(株式会社スマートスタイル代表)
副事務局長 : 井上 浩(株式会社ネットワーク応用通信研究所代表)
事務局所在地 : 東京都渋谷区元代々木町 52-5 コロムビア代々木公園ビル 4F

■本件についてのお問い合わせ先

エンタープライズオーエスエスビジネスパートナーズ事務局

広報担当 : 柳澤

TEL : 03-5452-3031

Mail : info@enterpriseoss.jp